

沖縄コロナ警報

沖縄県内の感染者数は、10月以降増加し、10万人当たりの新規感染者数は24日連続全国ワーストである状況です。

本県の感染拡大の大きな要因は、「飲酒を伴う会食会合（特に大人数）」にあります。会食会合で感染した方から「職場内感染」「家庭内感染」につながっておりクラスターも発生しています。

この状況が続けば、県の警戒レベルは第4段階（感染蔓延期）への移行が間近で医療提供体制も逼迫の恐れがあります。

そのため、本日から当面の間、「沖縄コロナ警報」を発出し、県民、事業者の皆さまに更なる感染拡大防止対策の徹底を要請します。

1 会食会合による感染が拡大！！

- 飲食の際には、少人数（5人未満）かつ短時間（2時間以内）で！
- 深酒・はしご酒などは控え、適度な酒量で！
- ご利用店舗の三密対策は要チェック！（シーサーステッカーの確認等）

2 職場内感染が拡大！！

- 各事業者は、職員の健康管理の徹底など感染防止対策を！
- 昼食時や休憩時も気を緩めずに！

3 家庭内感染が拡大！！

- 帰宅後まず手や顔を洗う。うがいも忘れずに！
- 高齢の親族と会うときはマスク着用、体調管理をより厳重に！

風邪を引きやすい季節です。体調不良時に出勤したり、会食会合に参加し感染が広がった事例があります。毎日検温し、体調不良時は自宅療養し早期にかかりつけ医・**県コールセンター（098-866-2129）**に相談ください。

※上記は、新型インフルエンザ等対策特別措置法第24条第9項及び沖縄県新型コロナウイルス感染症等対策条例に基づく協力依頼です。

☆ 今すぐ登録を「COCOA」「RICA」

新型コロナウイルス
接触確認アプリ
COCOA
COVID-19 Contact Confirming Application



沖縄県
LINEコロナ
お知らせシステム
(愛称：RICA)
もしもの時に、接触の可能性を
お知らせします。
友だち登録➡



感染リスクが高まる「5つの場面」

場面①

飲酒を伴う懇親会等

- 飲酒の影響で気分が高揚すると同時に注意力が低下する。また、感覚が鈍麻し、大きな声になりやすい。
- 特に敷居などで区切られている狭い空間に、長時間、大人数が滞在すると、感染リスクが高まる。
- また、回し飲みや箸などの共用が感染のリスクを高める。



場面②

大人数や長時間におよぶ飲食

- 長時間におよぶ飲食、接待を伴う飲食、深夜のほしご酒では、短時間の食事と比べて、感染リスクが高まる。
- 大人数、例えば5人以上の飲食では、大声になり飛沫が飛びやすくなるため、感染リスクが高まる。



場面③

マスクなしでの会話

- マスクなしに近距離で会話をすることで、飛沫感染やマイクログ飛沫感染での感染リスクが高まる。
- マスクなしでの感染例としては、昼カラオケなどの事例が確認されている。
- 車やバスで移動する際の中でも注意が必要。



場面④

狭い空間での共同生活

- 狭い空間での共同生活は、長時間にわたり閉鎖空間が共有されるため、感染リスクが高まる。
- 寮の部屋やトイレなどの共用部分での感染が疑われる事例が報告されている。



場面⑤

居場所の切り替わり

- 仕事での休憩時間に入った時など、居場所が切り替わると、気の緩みや環境の変化により、感染リスクが高まることがある。
- 休憩室、喫煙所、更衣室での感染が疑われる事例が確認されている。

